



# 令和7年度 学校経営・運営ビジョン

## 「報徳の教え」

- 至誠(誠実・明朗)
- 勤労(勤勉・努力、不撓不屈)
- 分度(節度・節制)
- 推譲(思いやり・親切)

## 相馬市教育委員会学校教育課 重点目標・努力目標

～地域を支え心豊かに力強く生き抜く子どもの育成～

- I 学力向上(授業改善)
- II 道徳教育の充実
- III 生徒指導・心のケアの充実
- IV 健康・体力・運動能力の向上
- V 食育の充実
- VI 安全教育の充実

## <学校経営の基盤>

- 「子どもと子ども」、「子どもと教師」「保護者と教師」が互いのよさを認め合い、「対話」を通して合意形成に基づいた温かな学校をつくり。
- 複式学習指導における「一斉指導」と「ひとり学び」のバランスを考えた主体的・対話的な授業の充実と職員研修の活性化。
- 「ふくしまの授業スタンダード」と「RSの視点」を意識した「深い学び」へ向けた授業づくり
- 磐郡小・中学校と家庭及び地域が連携を深め、震災の継承と防災意識の醸成
- いそべならではの教育の充実

## 教育目標

- 考える子
- 思いやりのある子
- たくましい子



## 重点目標

「一人でできる みんなでやればもっとできる」

## サブテーマ

自他のよさ(多様性)を自覚し、自己決定・自己選択できる自立した子ども

### 考える子を育てる 確かな学力

- 能動的な学びのための授業改善
  - ・「再生」「予想」「要約」「換言」「具体化」等の意図的コーディネート
  - ・問い合わせを生成させる教材(提示)の工夫
  - ・「RS」と「相馬メソッド」の効果的な活用
  - ・授業と生徒指導の一体化
- 「自己決定」と「合意形成」の場の設定
  - ・主体的な発言と他己説明を促すコーディネートの工夫
  - ・ICT機器による思考の共有と紡ぎ合い
- 体験型問題解決学習の活用
  - ・地域を教材とした体験学習
  - ・SDGsと関連付けた問題解決学習
- 家庭学習の習慣化
  - ・家庭学習スタンダードの定着
  - (自己マネジメント力の育成)
  - ・小中連携による9年間を見通した学びの接続(特に算数・数学、外国語)

### 思いやりのある子を育てる 豊かな心

- 「重点目標」を意識した協働性の醸成
  - ・「自信」から「自立」への意識付け
  - ・「仲間意識」から「協働性」への転換
- 「郷土愛」の醸成
  - ・地域人材とのふれあいの場の設定(梨の栽培・茶道作法・日常のふれあいを通して)
  - ・感謝の心の醸成
- 「考え・議論する道徳授業の充実」
  - ・保護者参加型の[授業参観]
  - ・読み物としての教材からの脱却と道徳実践力の育成
- 「継続的で積極的な生徒指導」
  - ・全職員による子どもの変容の「見取り」と「共有」
  - ・早期発見と早期対応
- 「読書量を増やす工夫」
  - ・放送による図書紹介と職員による読み聞かせ
  - ・学校図書館環境の整備

### たくましい子を育てる 健やかな体

- 運動量を増やす取組の充実
  - ・課題である(持久力・柔軟性)の補強
  - ・マラソン・縄跳び強化期間の活用
  - ・毎週木曜日の「健康運動タイム」の継続した取組(課題に焦点を当てた内容)
- 規則正しい生活習慣の維持・継続
  - ・各種疾病の早期治療(肥満予防等)
  - ・栄養教諭による授業
  - ・早寝・早起き・朝ご飯の推奨
  - ・「SNS」への注意喚起(家庭との連携)

### 自分の命は自分で守る子を育てる 学校安全・安心

- 「命を守る防災教育」
- 避難訓練(引き渡し)・「炊き出し訓練」の継続実施
- 「危険回避能力の育成」
  - ・日常的な安全点検
  - ・学校事故防止の視点の共有化

### 教職員の資質向上

- 信頼され学び続ける教師集団
  - ・当事者意識・同僚性・孤立化防止の共有(ロールプレイ型研修、専門家による講話等)
  - ・自己研鑽し授業力向上できる職員集団

### 磐部小の教育を支える基盤として

### 出あいの重視

- 地域との心のふれあい
- 磐部小中学校の合同学校行事の開催(運動会・学習発表会/文化祭等)

### 家庭・地域連携

- 保護者・地域とのこまめな双方向の交流
- ・日々の教育活動の情報発信(ブログ、学校だより、各種たよりの発信)
- 非常災害時の共通理解